

[解答・解説]

問1. 解答 脳がこの情報を長期記憶へと移動させるのは、睡眠中のことである。(睡眠中にこそ、脳はこの情報を長期記憶へと移動させる。)

【解説】 It is ~ that ... の「強調構文」が使われています。「…なのは～だ」と、～の部分(今回は during sleep)を強調して訳します。「脳が情報を長期記憶に移動させるのは(他の時ではなく)睡眠中なのだ」という筆者の強いメッセージを読み取りましょう。

問2. 解答 ウ

【解説】 主語の後ろにある関係代名詞の who から sleep までがカタマリとなって、直前の Students を修飾しています。つまり、Students (who do not get enough sleep) が主語 (S) のカタマリで、その核となるのが Students です。そして、その長い主語の後に来る動詞 find が文のメインの動詞 (V) となります。「十分な睡眠をとらない生徒たちは (S) ~だとわかる・気づく (V)」という骨格を素早く見抜くことが大切です。

問3. 解答 ア

【解説】 直前の文で「専門家は8~10時間の睡眠を推奨している」と述べ、直後の文で「多くの生徒はそれよりもはるかに睡眠時間が少ない」と述べています。前後の文が「逆接」の関係になっているため、「しかしながら」を意味する However が正解です。ディスコースマーカ―は文脈を把握する強力なヒントになります。

問4. 解答 ウ

【解説】 アは第2段落(脳は非常に活発に動いている)と矛盾。イは第1・第2段落(学習に悪影響、忘れやすくなる)と矛盾。エは第4段落(8~10時間を推奨)と矛盾。ウの内容は、第3段落の Students who do not get enough sleep often find it difficult to pay attention in class. の内容と完全に一致します。